

各地区におけるメーデー報告



5月1日、晴れ渡る青空と暖かな日差しの中で、労働者の祭典・第97回全道メーデーが大通公園8丁目広場で開催され、約3000人が結集し、JR連合旗の下に貨物鉄産労・JR北労組の組合員が参加しました。

メインスローガンに「対話と連帯で築く、平和で笑顔あふれる未来 真の働き方改革で、安心してらせる社会を！」を掲げ、主催者を代表して連合北海道須間会長は「多くの労働者は賃上げの実感がなく、小規模企業で働くすべて仲間が賃上げの効果を実感することができるよう、わたしたちの力で社会を変えていこう」さらに、高

市総理が表明した裁量労働制の見直しについては、長時間労働を助長すると批判し「時間外労働を行わずとも安心して暮らすことのできる賃金水準の確保と真の働き方改革実現につながる労働時間の確実な縮減を目指していこう」と呼びかけました。

来賓挨拶では、三橋北海道副知事、秋元札幌市長、連合北海道国会議員団会議会長の徳永参議院議員が述べられ、続いて、メッセージ・祝電披露、メインスローガンとメーデー宣言・特別決議案が採択され、最後に団結ガンバロー三唱を行った後、3つのグループに分かれてパレードを行いました。パレード終了後、恒例の「JR連合在札協議会交流会」を開催し、JR議員団の道議・市議、国会議員からの挨拶をいただきながら大いに盛り上がり、参加者それぞれが職場で奮闘することを確認しあいました。



5月29日、「秋田市中通りエリアなかいち」において、第97回秋田県中央メーデーが開催され、東北地区本部・イーストユニオンの組合員が参加しました。会場には約1200人が参集し、生活向上につながる持続的な賃上げの実現や長時間労働の是正などを目指すとした宣言を採択しました。

連合秋田小川会長の挨拶では、「物価高が続く中での暮らしを守るためには、賃上げ

の流れを地域全体に広げることが重要だ。自民党が圧勝した今年2月の衆院選は厳しい結果だったが、来春の県議選に向けて、地域の仲間の力を結集させていく」と述べられました。参集した全員で「団結ガンバロー」三唱を行った後、のぼり旗を掲げてJR秋田駅周辺をパレードを行い、パレード終了後には懇親会を開催し、更なる親睦を図りました。

